

令和7年度（2025年度）半導体ベンチャー創出促進事業に係るイベント運営業務委託に関する質問への回答

令和7年7月10日作成

令和7年7月18日更新

整理番号	回答日	質問事項	内容	回答
1	2025/7/10	当事業の実施について	当事業は「新たな取り組み」として記載されていますが、参考にした貴県事業や類似事業等があれば内容や規模等ご教示いただけますと幸いです。	当課で取り組む類似事業として、次世代ベンチャー創出支援事業を紹介します。次世代ベンチャー創出支援事業は、半導体分野に特化したものではなく、自然共生型産業（アグリ・バイオ・ヘルスケア等）など、新たな成長産業の創出につながるベンチャー等の取組みを後押しするものです。毎年「熊本テックプラングランプリ」を開催しており、下記ホームページで実施報告を行っておりますのでご参照ください。
				https://ld.lne.st/2024/07/22/9th_kumamoto_tpg_report/
2	2025/7/10	基調講演について	基調講演やパネルディスカッションには、どのような効果を期待していますか。	「コンテストのプログラム構成案」がプロポーザルの審査項目になっておりますので、令和7年度（2025年度）半導体ベンチャー創出促進事業に係るイベント運営業務委託仕様書の1ページ「2 目的」を確認いただき、本事業の目的達成に資する基調講演等を含むプログラム構成案についてご提案をお願いします。
3	2025/7/10	ビジネス化支援体制構築業務受託者について	ビジネス化支援体制構築業務受託者と本事業（イベント運営業務）の棲み分けとして、どのようなイメージをお持ちでしょうか。 また「ビジネス化～」の受託者の決定時期はいつ頃でしょうか。	令和7年度（2025年度）半導体ベンチャー創出促進事業に係るイベント運営業務委託仕様書の5ページ「5 役割分担」に業務の棲み分けを記載しておりますのでご確認ください。 「協賛企業等獲得及びビジネス化支援体制構築業務」の契約締結時期は7月末を予定しております。
4	2025/7/10	協賛企業等のPRブースについて	協賛企業等のPRブースにはどのような役割を期待していますでしょうか。	協賛企業等のPRブースは、企業等が本イベントに協賛するメリットの1つとして準備するものであり、協賛企業等の自社PRの場としての役割を期待しています。
5	2025/7/10	表彰について	賞状以外の品で受託者が用意すべきものはありますか。	本委託業務では、賞状（又は楯等）以外に用意すべき品はありません。受賞者に与えられる賞状（又は楯等）以外のインセンティブ（賞金やサービス等）は「協賛企業等獲得及びビジネス化支援体制構築業務」受託者にて用意されます。

整理番号	回答日	質問事項	内容	回答
6	2025/7/18	仕様書「4 業務内容」 半導体分野の特化範囲	半導体分野に特化したビジネスプランとは、どの程度のレベルをさしているのか。半導体製造や設備製造に関連する直結分野だけか？それとも半導体を用いる周辺事業やAIを使ったソフト・サービスなども含まれているのか	現時点で半導体製造や設備製造に関連する直結分野だけに制限しているわけではなく、半導体を用いる周辺事業やAIを使ったソフト・サービスなども対象としてあり得ます。 募集テーマは、「協賛企業等獲得及びビジネス化支援体制構築業務受託者」の助言を得ながら、本業務受託者と県で協議して決定します。
7	2025/7/18	仕様書「4 業務内容（1）②」 会場の想定	会場について「熊本市内又はその周辺」とありますが、県として想定している具体的な候補施設はありますか	想定する具体的な候補施設はありません。会場の規模感は、仕様書記載の通り300名程度（登壇者・事務局等の関係者を含む）を想定しています。
8	2025/7/18	仕様書「4 業務内容（1）②」 海外参会者	①海外からの応募についても発表までの伴走支援も通訳を入れて対応する必要があるのか ②受賞決定後のビジネス化支援メニューの策定についての通訳が他の受託者が手配することでよいのか ③海外参加者を可能な限り集めたいという意向があるのか（海外での広報が必要か。そうするとHPなど全ての広報も多言語対応が必要となる）それとも参加された場合の対応として記載されているのか ④海外参加者の参加期待目的は、投資やオープンイノベーションなどの実現なのか。それとも熊本の半導体産業に対するPR認知向上なのか	①海外からの応募があった場合は、伴走支援についても通訳を入れて対応する必要があります。 ②ビジネス化支援メニューの策定は「協賛企業等獲得及びビジネス化支援体制構築業務受託者」が実施主体であるため、本業務受託者で通訳を手配する必要はありません。 ③海外から参加された場合の対応として記載しています。全ての広報を多言語対応することは必須事項ではありません。 ④令和7年度（2025年度）半導体ベンチャー創出促進事業に係るイベント運営業務委託仕様書の1ページ「2 目的」の通りです。
9	2025/7/18	仕様書「4 業務内容（1）④」 社会トレンドとの関係	社会トレンドを取り入れることと、前述の「半導体分野に特化」について、一定のバランスを考慮するレベルでよいのか。それともSDGsやGXなどの要素を絡めたプランが必須になるのか	現時点でSDGsやGXなどの要素を絡めたプランを必須としているわけではありません。 募集テーマは、「協賛企業等獲得及びビジネス化支援体制構築業務受託者」の助言を得ながら、本業務受託者と県で協議して決定します。
10	2025/7/18	仕様書「4 業務内容（1）④」 知的財産権・機密情報に関する質問	知的財産権や機密情報の取り扱いについて、県として求める管理水準や制約事項はありますか（応募内容の機密保持、審査過程での情報管理、発表内容の知財保護など）	知的財産権については、本イベントは公開の場で行うため、参加者が特許化を検討している場合には、イベント前に特許出願等の必要な手続きを取ることを求める予定です。 また、情報の取扱いについては、個人情報取扱特記事項と電子情報に関する取扱特記事項を契約内容に含めます。添付資料をご確認ください。

整理番号	回答日	質問事項	内容	回答
11	2025/7/18	仕様書「4 業務内容（1）⑤」 協賛企業の想定	①協賛企業とは受賞者に対し実践への伴走支援までフォローする協賛ということか、それともビジネスコンテスト運営に対するだけの協賛なのか ②協賛企業からの審査員は何社ほど想定しているのか ③授賞は協賛社賞など協賛社毎に選ぶものなのか、もしくはグランプリ1点のみにするのか ④協賛社審査員で票が割れた場合、審査委員長の一任になるなどあるが、それも協賛社から選出するものと想定しているのか ⑤協賛企業は、県内中心か。全国を想定しているのか ⑥協賛企業が協賛する意図や目的、実現したいリターンなどは何になるのか ⑦協賛のカテゴリー（ゴールドスポンサー、シルバースポンサーなど）はあるのか、その場合何社程度なのか	①協賛企業の意向によるものなので、どちらの場合もあり得ます。 ②協賛企業からの審査員として、想定人数はありません。本業務受託者の助言を得ながら、「協賛企業等獲得及びビジネス化支援体制構築業務受託者」と協議して決定します。 ③協賛企業の意向を踏まえ、協議のうえ決定しますので、どちらの場合もあり得ます。 ④審査基準は「協賛企業等獲得及びビジネス化支援体制構築業務受託者」の助言を得ながら、本業務受託者と県で協議して決定します。 ⑤県内中心を想定しています。 ⑥協賛企業によって意図や目的は様々あるものと考えますが、一般的には認知度向上、ネットワーキング、地域貢献等が挙げられます。 ⑦協賛のカテゴリーは予め設定していません。
12	2025/7/18	仕様書「4 業務内容（1）⑦」 地域企業の巻き込み	①イベント告知における「地域（熊本県内や九州内）の企業等を積極的に巻き込んでいく」とは、どのようなことを想定されているのか。協賛理解やPR協力依頼など？ ②海外からの応募も想定されているが、海外へのPRも必要になるのか	①熊本県内や九州内の企業等から多くの応募や当日参加があることを想定しています。 ②海外へのPRは必須事項ではありません。
13	2025/7/18	仕様書「4 業務内容（1）⑦」 TSMC（JASM）との連携	当コンテストにおいてTSMC（JASM）との連携や協力関係構築について県としての方針はありますか？	本イベントにおいて、特定の企業との連携について方針はありません。
14	2025/7/18	仕様書「4 業務内容（1）⑦」 更新情報	①協賛社最終決定が11月になるが、追加協賛社が決定次第HPを更新することになるのか、 ②その場合、更新頻度をどれくらいと考えているのか ③ポスター・チラシもどこかのタイミングで2版など作成するのか ④協賛社名表記などはどの媒体まで対応の必要があるのか	①～④ご質問の内容については定めていませんが、業務の性質上、一定の柔軟性を持った広報計画を希望します。企画提案書「ウ 広報活動」にてご提案をお願いします。
15	2025/7/18	仕様書「4 業務内容（1）⑦」 目標値	参加者募集・KPIに関して募集目標のKPIはあるのか？	KPIは定めていません。
16	2025/7/18	仕様書「4 業務内容（1）⑦」 協力	圏内学校・企業への案内について県立高校への連絡や名簿等県の協力があるのか	企画提案書「オ 運営体制・業務遂行能力」にて県の役割についてご提案をお願いします。

整理番号	回答日	質問事項	内容	回答
17	2025/7/18	仕様書「4 業務内容（1）⑪」 協賛企業等のPRブース設置	協賛企業等のPRブースの大きさと数はどれくらいを想定しているのか、半導体企業が出展するのであれば通常の小間サイズでは足りない可能性もある。PRブースの出展・設営費用は全て協賛社負担でよいのか 会場の選定に関わる大きな要素となる部分ですので現時点での想定を教えて欲しい	一般的な展示会より小さい小間サイズを想定しています。数については、10社程度を想定していますが、未確定であるため、一定の柔軟性（数に応じて小間サイズを調整する等）が必要と考えます。PRブースの基礎部分（テーブルやイス等、共通の備品を含む）をイベント運営業務受託者が準備し、展示物運搬や装飾に係る費用は協賛企業の負担となることを想定しています。
18	2025/7/18	仕様書「4 業務内容（2）①」 イベント運営準備	協賛企業対応などの部屋や講師・審査員控室は個別に必要なか。その場合何部屋ほど想定しているのか	講師・審査員の控室について、個別であることは必須としませんが、広さや必要に応じてパーティションで区切るなどの配慮をお願いします。
19	2025/7/18	仕様書「4 業務内容（2）①」 賞金規模	表彰数および各賞金・副賞の金額や内容について、県として想定している規模感をお教えてください グランプリ、各賞の賞金額、副賞の種類や提供者（協賛企業等）、プレゼンターなど	ビジネスプランコンテストとアイデアコンテストでは最終発表者をそれぞれ5者程度（合計10者程度）想定しています。表彰数、賞金額、副賞については、協賛企業の獲得状況によりますが、他の自治体が実施する類似のイベントと同規模を想定しています。
20	2025/7/18	仕様書「5 役割分担」 他の受託者（協賛企業獲得及びビジネス化支援体制構築業務）受託者との連携に関する質問	①他の受託者は具体的にどのような業務を受託するのか ②イベント当日も協賛社対応は他の受託者が対応するのか、またそのために他の受託者用控室など用意すべきなのか、イベント運営のスタッフとして稼働できるのか	①協賛企業等獲得及びビジネス化支援体制構築業務の内容は以下の通りです。 ・イベント協賛企業等の獲得（副賞や審査員選出の交渉含む） ・入賞者に対するビジネス化支援体制の構築 ・ビジネス化支援メニューの策定 ②イベント当日の協賛企業の対応はイベント運営業務に含まれます。「協賛企業等獲得及びビジネス化支援体制構築業務受託者」の控室準備やイベント運営スタッフとしての稼働は想定していません。
21	2025/7/18	仕様書「7 スケジュール」	審査員の決定が10月、協賛社の最終決定が書類選考の始まる11月となっているが、募集開始時点で審査員は人数含め確定しないのか（審査員を公表しないのか）	募集開始時点での審査員確定は必須事項としていませんが、確定している審査員については募集開始と同時に公表することも考えられます。